

会 議 録

1 会議名

令和6年度第5回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

(1)公の施設の適正配置に関する検討状況について

①川上笑学館の利活用の経過とサウンディング型市場調査の結果について

②公の施設の適正配置計画に係る牧区施設利用・関係団体との協議結果一覧

(2)地区懇談会の開催結果について

○自主的審議事項（公開）

(1)牧区地域協議会の研修について

①4区地域協議会委員合同研修会

②区内視察研修

③先進地等の視察研修

(2)あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について

①イタヤカエデの講演会について

②にぎやかな過疎を目指して

3 開催日時

令和6年9月17日（火）午後6時30分から午後8時40分まで

4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：西山新平（会長）、清水薫（副会長）、飯田秀治、池田幸弘、井上光廣、河野千夜子、梨本正昭、西條英夫、羽深京子、宮内尚幸、横尾哲郎、和久井

敏夫

- ・事務局：牧区総合事務所 小林所長、岩崎次長、佐々木市民生活・福祉グループ長
兼教育・文化グループ長、小暮地域振興班長、霜越地域振興班主事
板倉区総合事務所 佐藤産業グループ長（以下、グループ長はG長と表記）

8 発言の内容（要旨）

【岩崎次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【西山会長】

- ・挨拶

【小林所長】

- ・挨拶

【西山会長】

- ・会議録署名委員として清水委員を指名

報告事項 (1)公の施設の適正配置に関する検討状況①川上笑学館の利活用の経過とサウンディング型市場調査の結果について、板倉区総合事務所産業グループから説明をお願いします。

【佐藤G長】

- ・資料NO. 1—1に基づき、(1)①川上笑学館の利活用の経過とサウンディング型市場調査の結果について説明

【西山会長】

今ほどの報告で、質問等があればお願いします。

【井上委員】

地区の方々が、廃止はやむを得ないと認められているので、それは仕方ないことだと思うものの、今の説明では、廃止とする裏付けをサウンディング型市場調査の結果としているが、人口が減っている地域において営業的なものを求めて来る可能性は非常に小さいと思う。そのような中で、サウンディング型市場調査の結果に施設の今後の方向性を決定する大きな裏付けを求めることについては、どう考えているか。

【佐藤G長】

地域から、「指定管理業務を継続することは困難だが、他の存続の可能性を探らずにただ廃止してしまうのは忍びない」という地域の皆さんの意向を受けて、今後の可能性を探る方法として、サウンディング型市場調査の実施を提案したところ、了解をいただいた。

調査の実施に当たっては、地域の皆さんと意見交換を重ね、例えばこれまでのような短期滞在型の宿泊施設に留まらず、隣接する川上会館と一体的に利用する介護施設等、施設の利活用のイメージをとりまとめるなど、地域の意向を可能な限り調査実施要領に取り入れて募集をしたが、残念ながら参加希望者が皆無という結果になった。

【西山会長】

他に質問等はないか。

(一同、質問等なし)

【西山会長】

他に質問等がないようなので、報告事項(1)①を終了する。

続いて、報告事項(1)②公の施設の適正配置計画に係る牧区施設利用・関係団体との協議結果一覧について、事務局から説明をお願いします。

【佐藤G長】

・資料NO. 1-2に基づき、公の施設の適正配置計画に係る牧区施設利用・関係団体との協議結果一覧について説明

【西山会長】

今ほどの報告で、質問等があればお願いします。

【梨本委員】

現在利用している団体だけでなく、他の方にも今後の利用希望を聞いてみないといけないのではないか。

【佐藤G長】

今回の報告は、ふるさとの家とアピール館及び牧ふれあい体験交流施設を現在利用している団体の意向を取りまとめたものであり、今後どのように対応するかについては決まっていない。川上笑学館と同様にサウンディング型市場調査を実施することとなった場合、新たな団体や事業者から声上がる可能性も含め、今後担当課と協議していき

い。

【飯田委員】

その協議は、令和6年度中か7年度になるのか。川上笑学館を休止しておくにも維持管理費がかかると思う。地元では、施設をいつ取り壊すのかという声が上がっている。

【佐藤G長】

川上笑学館の際は、サウンディング型市場調査を行うまでに1年程度要した。調査を実施するとなれば、今年度ではなく来年度以降になると思われるが、サウンディング型市場調査はあくまでも、施設を利活用する上での可能性や意向を確認する方法の一つであるので、まずはどのように対応していくかについて検討を行っていききたい。

【西山会長】

他に質問等がないようなので、報告事項(1)②を終了する。

(板倉区産業グループ退席)

【西山会長】

続いて、報告事項(2)地区懇談会の開催結果について、事務局から説明をお願いします。

【小暮班長】

- ・資料NO. 2に基づき、地区懇談会の開催結果について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、意見や質問等があればお願いします。

【羽深委員】

8月3日土曜日の牧コミュニティプラザの会に出席した。今年度からの試みで、平日ではなく週休日に、対象町内会を設けず誰でも参加してよいという形で開催したが、参加者は1名のみだった。この形で来年度以降も続けるのか。

【小暮班長】

地域の住民の方から直接ご意見をいただく貴重な機会であるという認識は変わらないが、週休日の開催も含め、会の運営方法について再度検討を行っていききたいと考えている。

【飯田委員】

地域の悩みなどを直接聞く機会として、地区懇談会を開くのは行政の皆さんの仕事として大事なことだと思う。ここ数年、地域協議会委員も割り当てを受けて地区へ出向い

ているが、会場ごとに参加者数に差が出ていることを見れば、今のやり方が一つの区切りになるのではないかと考える。令和7年度に向けては、地区懇談会をどのように開催していくのか、行政の皆さんからよく考えていただきたい。

【小林所長】

結果を見ると、牧区の中心部の参加者が少ないという状況であり、昨年度も同様であった。平日働いている方が参加しやすいように、1会場増やしてみた結果であり、単に開催回数を増やせばいいというものではないという認識はある。

【西山会長】

他に質問等はないか。

(一同、質問等なし)

他に質問等がないようなので、報告事項(2)を終了する。

続いて、自主的審議事項(1)①4区地域協議会委員合同研修会について、事務局から説明をお願いします。

【小暮班長】

- ・資料NO. 3に基づき、自主的審議事項(1)①4区地域協議会委員合同研修会について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、意見や質問等があればお願いします。

【井上委員】

4区地域協議会委員合同研修会の牧区のPR動画の内容は、事務局案のとおりで良いと思う。

【西條委員】

牧区にもともと住んでいる人はもちろんだが、牧区へ引っ越してこられた方や、仕事で牧区へ来られた方などの声を入れると、より牧区の魅力をPRできるのではないかと
思う。

【梨本委員】

牧区の良さは、災害が少ないことで安全な生活が送れるまちであると考えている。それが分かるような写真などを入れると良いと思う。

【小暮班長】

意見を取り入れながら、次回の地域協議会までにPR動画の案を作り、試写をして意見をいただきたいと思う。

【小林所長】

これまでは各区の活動報告の時間を設けていたが、どの区も審議が始まったばかりということで、各区の魅力を「地域おこし」のテーマでPRしてもらうことにした。委員の皆さんにとっても、言葉で聞くだけでなく、写真や動画で見た方が他の区の理解が深まると考えている。

【西山会長】

他に質問等はないか。

(一同、質問等なし)

他に質問等がないようなので、自主的審議事項(1)①を終了する。

続いて、自主的審議事項(1)②区内視察研修について、事務局から説明をお願いする。

【小暮班長】

- ・資料NO. 3に基づき、(1)②区内視察研修について説明

【西山会長】

質疑応答の前に、先に(1)③先進地等の視察研修の説明を受けてから、併せて質疑の時間を取る。

自主的審議事項(1)③先進地等の視察研修について、事務局から説明をお願いする。

【小暮班長】

- ・資料NO. 3に基づき、(1)③先進地等の視察研修について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、意見や質問等があればお願いする。また、今年度区内視察、先進地視察の両方の研修を行うか、区内視察だけを行うかについても意見を伺う。

【井上委員】

先進地視察の研修は行わず、区内視察だけで良いと思う。先進地視察を行わない分、区内視察を充実させたら良いと思う。牧区内で牛の飼育をされている方や、高尾で新たに民泊を始める方の話を聞いてみたい。

【横尾委員】

今年度は委員の改選があったばかりなので、研修は区内のことをまず知る機会として、

先進地を視察するのは来年度以降でもいいのではないかと思います。

【西山会長】

区内視察の実施でという意見が出たが、今年度は区内の視察研修だけを行うとしてよいか。

(賛成意見多数)

それでは、今年度は区内視察研修を行い、先進地等の視察は行わないことに決定する。他に質問等はあるか。

【井上委員】

できれば、複数の候補日を出してもらい、参加委員の多い日を選んでもらいたい。

【小林所長】

次回、いくつか案を提示するので、選んでいただくようにしたい。

【西山会長】

他に質問等はあるか。

(一同、質問等なし)

他に質問等がないようなので、自主的審議事項(1)を終了する。

続いて、自主的審議事項(2)あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について、①イタヤカエデの講演会について事務局から説明をお願いします。

【小暮班長】

・資料NO. 4に基づき、(2)①イタヤカエデの講演会について説明

【西山会長】

今ほどの説明について、意見や質問等があればお願いします。

(一同、質問等なし)

他に質問等がないようなので、自主的審議事項(2)①を終了する。

なお、イタヤカエデの山里づくりは当協議会が提案し、上越里山倶楽部に実施主体となっていた経緯があるので、委員の皆様からは、積極的に協力をお願いしたい。

続いて、自主的審議事項(2)②にぎやかな過疎を目指してについて、清水副会長から提案の説明をお願いします。

【清水副会長】

・資料NO. 5に基づき、(2)②にぎやかな過疎を目指してについて説明

【西山会長】

今ほどの説明について、意見や質問等があればお願いします。

【井上委員】

今説明のあった内容と、地域協議会との関わりをどのように持たせていきたいと考えているか。

【清水副会長】

今説明した内容の検討を、地域協議会が中心となって進めていきたいと考えている。

【井上委員】

つまり、次回以降この内容の審議を行っていくということか。

【清水副会長】

そのとおりである。

【西山会長】

他に質問等はあるか。

(一同、質問等なし)

【西山会長】

他に質問等がないようなので、以上で質疑・意見交換を終了とする。

次回以降の審議では、今ほど清水副会長から提案のあったにぎやかな過疎を目指してに関してより理解を深めるため、これに関係する具体的な事例や情報を委員全員で共有する機会にしたいと考えるが、これに異議はないか。

(一同、異議なし)

次回以降は、関係する事例や情報等を共有する機会とする。

以上で自主的審議事項を終了する。

その他連絡事項について、事務局から説明をお願いします。

【霜越主事】

・連絡事項について説明

①第6回牧区地域協議会の開催

②こども家庭センターからのお知らせを配布(1枚)

③男女共同参画推進センターからのお知らせを配布(2枚)

【西山会長】

本日予定していた案件は全て終了した。清水副会長に閉会の挨拶をお願いする。

【清水副会長】

- ・挨拶後、会議の閉会を宣言

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-533-5141 (内線 147)

E-mail : maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください